

マイナンバー制度

「通知カード」の送付が始まります

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)が10月5日に施行されました。

これに伴い、10月14日から11月末頃までの期間に順次、皆さまの住民票の住所地に「簡易書留郵便(転送不要)」で個人番号(マイナンバー)が「通知カード」により通知されます。大変重要なものですので、届いたら必ず中身を確認し、説明用パンフレットをお読みの上、大切に保管してください。

問い合わせ 市民課 ☎43-8196

同封されるもの

- ①「通知カード」+「個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行申請書」(世帯人数分)
※ただし、1通で最大8名まで。9名以上は2通以上で送付
- ②個人番号カード交付申請書の返信用封筒(1部)
- ③説明用パンフレット(1部)

「通知カード」+「個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行申請書」の見本

「通知カード」です。マイナンバーを掲示する際に利用します。

「通知カード」を切り離してください。「個人番号カード」の申請書として利用できます。



通知カードの表紙には、個人番号(0123 4567 8901)、氏名(花子)、住所(〇〇県△△市□□町〇丁目△番地1-1-1)、生年月日(平成5年3月31日)、性別(女)が記載されています。申請書の「おもて面」には、申請書ID(1234 5678 9012 3456 7890 123)、氏名(花子)、住所(〇〇県△△市□□町〇丁目△番地1-1-1)、生年月日(平成5年3月31日)、性別(女)が記載されています。

【おもて面】

申請書の「うら面」には、顔写真貼付欄(サイズ:縦4.5cm×横3.5cm)、申請日、申請者氏名(白署)が記載されています。顔写真貼付欄には、最近6ヶ月以内に撮影した写真(正面、無装、無背景のもの)を貼付する必要があります。また、以下の電子証明書の詳細については、同封の「ご案内」をご覧ください。

【うら面】

◎「通知カード」受取後に住所や氏名に変更が生じた場合には、住所地の市区町村窓口へ「通知カード」を持参してください。裏面に新しい住所や氏名を記載します。

◎「個人番号カード」の取得を希望される方は、説明用パンフレットの案内に沿って申請してください。ただし、交付は平成28年1月以降となります。

マイナンバーに関すること

内閣官房のホームページは『マイナンバー』で検索
マイナンバー制度のコールセンター ☎0570-20-0178

通知カード・個人番号カードに関すること

『個人番号カード総合サイト』で検索
個人番号カードコールセンター ☎0570-783-578

マイナンバーとは

国民一人一人が持つ12桁の個人番号のことです。マイナンバーは、行政機関や地方公共団体などの複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されます。

マイナンバーは一生使うものです。マイナンバーが漏えいして、不正に使われるおそれがある場合を除いて、一生変更されませんので、大切にしてください。

「個人番号カード」イメージ



【おもて面】

【うら面】



平成26年度 株式会社ふれあい下妻の 経営状況をお知らせします

「株式会社ふれあい下妻」の平成26年4月1日～平成27年3月31日の経営状況(第17期)を公表します。

平成26年度は、消費税率引き上げに伴う反動減の長期化や急速な円安の進行に伴う燃料や原材料価格の上昇など、厳しい経営の中、経営力強化・収益性向上・新たな取り組みへのチャレンジに注力し、各種事業に取り組みました。その結果、売上高は前期比1.49%増の約7億8,900万円となったものの、営業損益は赤字となりました。市は経営の健全化を図るため、1億円の支援を行いました。

道の駅しもつま

取引先の見直し、新規開拓及び各種メディアによるPRの強化など販売の拡大に努めましたが、昨年引き続き厳しい経営環境です。

売上高は、前期比0.01%減の約5億900万円。道の駅利用者数は、前期比1.13%増の約62万2,000人となりました。

ピアスパークしもつま

「直売所市」の定期開催、イベント情報発信強化、魅力ある商品の導入などによる販売力強化の他、集客力の向上を図るため、演歌祭の開催、JAZZ付食事会の実施、地ビール祭りの開催などを行った結果、売上高は前期比4.36%増の約2億7,900万円となっています。

温泉入場者数は、前期比1.36%増の約16万2,000人となりました。

入湯税を市に納付

「株式会社ふれあい下妻」から、入湯税20,925,450円が市に納付されました。

「株式会社ふれあい下妻」に市補助金を支出

当期損益は平成25年度(第16期)まで5期連続の赤字となり、各種未払金が生じたため、市は厳しい経営状態を支援すべく、平成26年度に未払金のうち1億円の補助を行いました。今後、抜本的に経営の再建を図るよう「株式会社ふれあい下妻」に要請していきます。

経営状況の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前期比較
売上高	8億1,390万円	7億7,740万円	7億8,899万円	1,159万円
道の駅	5億2,993万円	5億 966万円	5億 959万円	7万円
ピアスパーク	2億8,396万円	2億6,774万円	2億7,941万円	1,167万円
税引前当期利益	△6,367万円	△2,694万円	991万円	3,685万円
道の駅利用者	61万7,581人	61万5,925人	62万2,863人	6,938人
温泉入場者	16万5,309人	15万9,924人	16万2,093人	2,169人

有料広告欄